

柳井医療圏地域医療構想調整会議病床機能検討部会
(令和元年度第2回) 議事概要

【日時】 令和2年1月8日(水) 19:00 ~ 20:00

【場所】 柳井健康福祉センター 2階 会議室

【出席者】 郡市医師会及び病院関係者等

- 光輝病院及び周防大島町立3病院(大島病院、東和病院、橘病院)について、地域医療構想の達成に向けた対応方針を協議した。
- 国が示す「具体的対応方針の再検証の要請」への対応について説明、協議を行った。
- 「山口県医師確保計画」及び「山口県外来医療計画」の素案について情報提供を行った。

【議事内容】

1 2025プランに基づく協議について

(1) 光輝病院が、今後の方針及び具体的な計画について、現在の状況を踏まえ説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 介護医療院への転換について、平生町との事前調整はできているか。
⇒ 現時点での計画として、当該2025プランを平生町担当課に説明済みである。

(2) 周防大島町立病院事業局が、大島病院、東和病院、橘病院等の再編計画にかかる今後の方針及び具体的な計画について、現在の状況を踏まえ説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 老健やすらぎ苑を介護医療院へ移行する理由は何か。
⇒ 今後必要性の増加が見込まれる慢性期の医療・介護のニーズを併せ持つ機能に対応し、医療依存度の高い利用者の受入先などとして確保したい。
- 老健やすらぎ苑を介護医療院へ移行することにより、周防大島地域の医療提供体制の整備が促進されることを期待している。

2 厚生労働省による「具体的対応方針の再検証の要請」について

県医療政策課が、国における医療機関の具体的対応方針の再検証に係る考え方など、当面の地域医療構想等の推進に向けた取組等について、説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

3 『医師確保計画』及び『外来医療計画』の素案について（情報提供）

県医療政策課から、「山口県医師確保計画」及び「山口県外来医療計画」の素案に関する情報提供を行った。

(主な意見・質問等)

- 医師確保計画における周産期医療圏について、柳井圏域の患者は、光地域の医療機関を利用する機会が多いにもかかわらず、柳井・岩国が同じ圏域に属しており、実態に即していないと考える。
 - ⇒ 周産期医療圏については、現保健医療計画に基づき設定しており、今後、当該計画の改定に併せて議論していきたい。
- 本県の臨床研修医が、研修修了後も県内の医療機関に定着できるよう、県が主体的に取り組んで欲しい。